

この度6月1日から6月28日の約一ヶ月間気管挿管実習を行わせていただき本当にありがとうございました。実習を終えまた新たに救急救命士としての自覚を再確認する事ができました。そして、私を成長させてくれた徳島大学病院の麻酔科の先生方、看護部の方々、なにより手術を受ける前の不安な心境の中快く協力して下さった患者様やその家族の方には誠に感謝しております。



現在22歳という若い未熟な私でしたので先生方には底知れぬ不安があったのではないのでしょうか。そんな私を丁寧にそして優しく指導していただき、又手術場という環境で様々な貴重な経験をさせてくださり大変勉強になりました。

これから私は、幾度の救急現場に出場すると思います。その都度、今回経験させていただいた貴重な体験を活かし救急活動を行っていきたいと思います。そして一人でも多くの苦痛を軽減し、又の命を守れるようこれからも日々精進していきます。

徳島中央広域連合 西消防署  
藤川 龍